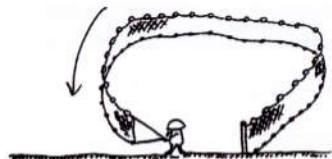


静岡県内水面漁業調整規則で制限している漁法

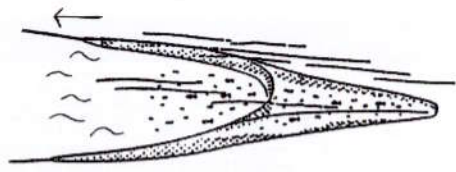
第5条関係

(1) まき網



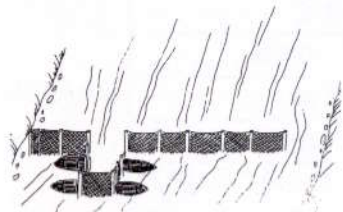
長い網で魚介類をまいてとる漁法。

(2) ひき網



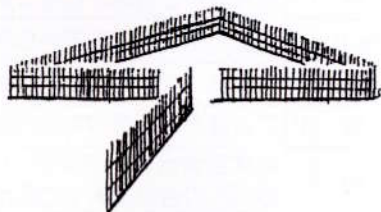
長い網を引いて魚介類をとる漁法。

(3) 瀬張網



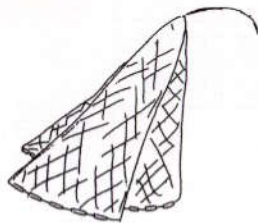
支柱付きの網で魚とり等に魚介類を誘導してとる漁法。

(4) す建網



竹や木を建てて魚とり部に魚介類を誘導してとる漁法。

(5) 投網



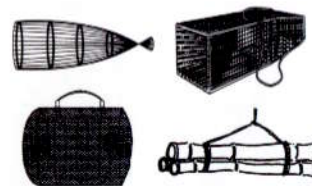
投網を用いる漁法。

(6) 四つ手網



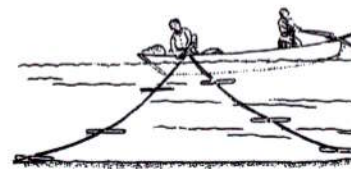
竹等で組んだ骨組に網を付け上部にいる魚介類をすくいとる漁法。

(7) うげ



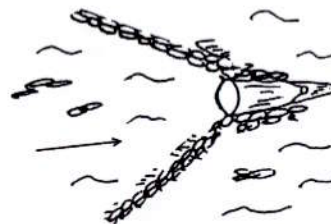
筒やかご、びんどう等のわな。

(8) うげはえなわ



複数の「うげ」を一連に用いる漁法。

(9) せぎうげ



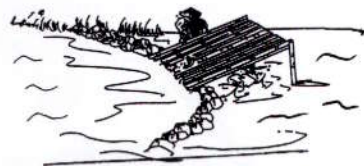
石などで組んだせきで魚介類を網や箱、うげ等に誘導して採捕する漁法。

(10) あゆ掛釣



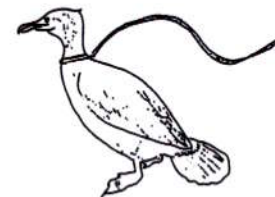
掛針で鮎を引っ掛けて取る漁法。
(ゴロびき、チョンがけなど)

(11) やな



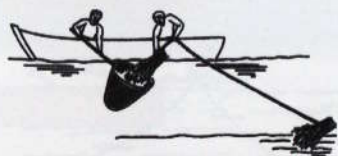
木や竹などを組んで流れをせき止めて魚介類をとる漁法。

(12) う飼漁法



「う」を使って魚介類をとる漁法。

(13) 芝づけ漁法



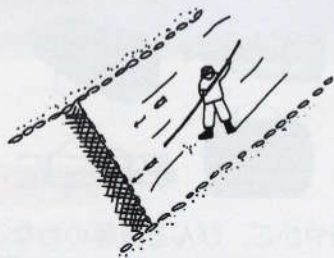
束ねた木の枝等を水中に設置しこれに隠れた魚介類を採捕する漁法。

(15) 刺網



網で魚介類を刺し、または絡めとる漁法。

(14) 追込網



棒で水面を叩いたり、鉄管を叩いて魚介類を網に追い込んで採捕する漁法。
(足で追い込むのはこれにはあたりません。)



遊漁を楽しく行うための川のマナー

(遊漁に関する法律や規則を守りましょう。)

快適な遊漁、川遊び等を楽しむために、事故を防止し、また清流と貴重な水産動植物などの資源を保護しましょう。

● 川でのマナー

- ① バーベキュー等、川遊びに来た人は、川にゴミや廃油等を捨てないようにし、必ず持ち帰りましょう。(川で鉄板を洗わずに、油は紙で拭き取りましょう。)
- ② 釣り人は、針、糸等のゴミや、タバコの吸殻を持ち帰りましょう。
- ③ 川で遊ぶときは、周囲の状況に気を配り、おたがいに迷惑にならないよう気をつけましょう。
- ④ 夜遅くの花火や大声は、近隣の住民に迷惑となるので止めましょう。
- ⑤ 釣りや魚とりをする時は、事前にその川のルールを調べて従いましょう。

● 事故防止

- ① 気象情報に注意し、警報や注意報が出ている場合は、気をつけましょう。
- ② 川に行くときは、その日の予定を家族またはグループに知らせるとともに、予定が延びた場合は、可能な限り連絡しましょう。
- ③ 飲酒をしての川遊びは危険ですので、止めましょう。
- ④ 釣りをする時は、川を横切る電線等に注意しましょう。
- ⑤ 事前にその川の危険について調べた上で、安全な川遊びを楽しみましょう。

● その他

- ① 違法駐車は止めましょう。
- ② 貴重品を車の中に置かないようにしましょう。